大阪保健医療大学保健医療学部リハビリテーション学科における入学者選抜の基本方針

2023 年 10 月　10 日　制定
2024 年 4 月　 1 日　改定
2025 年 3 月　13 日　改定

【入学者選抜の基本方針】

本学部では、アドミッションポリシーに合致するような人材を受け入れるため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「社会人選抜」「チャレンジ（特待生）選抜」の入学者選抜の中から多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

「総合型選抜」

本学部のリハビリテーション学科、理学療法学専攻および作業療法学専攻がかかげているアドミッションポリシー・教育方針をよく理解した上で、総合的な基礎学力を備え、かつ本学が目指すリハビリテーション専門職者にふさわしい資質や意欲を持った方を多面的・総合的に選考することを目的とした入学試験制度です。学力の３要素である「知識・技能」「主体性・多様性・協働性」「思考力・判断力・表現力」について、多面的・総合的に評価する観点から、３つの形式を用いています。

①講義受講入試　②基礎能力入試　③探究プレゼン入試

「学校推薦型選抜」

本学の教育方針を理解し、リハビリテーション専門職者として特に適性があると認められ、出身学校長の推薦を受けた学生を対象としております。学校推薦型選抜は①公募制推薦、②指定校推薦の入試形式があります。

①公募制推薦

学力の３要素のうち「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」をより重視した選抜方法で、科目試験および個別面接により選考します。

②指定校推薦

本学が指定する高校（指定校）に所属し、各専攻の推薦基準を満たした学生を対象としています。学力の３要素のうち「主体性・多様性・協働性」をより重視した選抜方法で、書類及び個人面接により選考します。

「一般選抜」

学力の３要素の中で、特に「知識・技能」を重視した選抜方法です。本学独自の学力試験（文系・理系の４科目中２科目選択）に加え、大学入学共通テストの結果（10 科目中高得点の科目）を利用する事も可能です。「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」については個人面接で確認し、科目試験および個別面接により選考します。

「社会人選抜」

①本学入学資格を有し、満 21 歳以上で、かつ就業経験のある社会人、②4 年制大学卒業者（入学年に卒業見込みの者を含む)、③介護、医療、福祉、健康・スポーツ関係の専門学校卒業者（入学年に卒業見込みの者を含む）を対象にしています。社会経験で培ってきた要素をもとに、高卒生を中心とした学生の見本となり、クラスを牽引できる者を選抜します。「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を重視し、作文と個人面接により選考します。

「チャレンジ（特待生）選抜」

本学部のリハビリテーション学科、理学療法学専攻および作業療法学専攻がかかげているアドミッションポリシー・教育方針をよく理解した上で、本学クラスのリーダー的存在になり得る学生、さらには将来的に社会貢献、大学への貢献ができる資質を兼ね備えている学生を選抜します。

各アドミッションポリシーに対する、具体的な評価方法との対応関係

PT	OT	総合型選抜	学校推薦型選抜		一般選抜	社会人選抜
			公募制推薦	指定校推薦		
AP （1）	AP （1）	プレゼンテーション 個人面接 調査書*	個人面接	個人面接	個人面接	個人面接
AP （2）		プレゼンテーション 個人面接*	個人面接	個人面接	個人面接	個人面接
AP （3）	AP （2）	講義受講とその内容に関する試験 基礎能力テスト（国語、数学）	基礎能力テスト （国語、数学）	調査書	科目試験 大学入学共通テスト	作文
AP （4）	AP （3）	プレゼンテーション 個人面接* 調査書	個人面接	個人面接	個人面接	個人面接
AP （5）	AP （4）	プレゼンテーション 個人面接* 調査書	個人面接	個人面接	個人面接	個人面接

＊選抜方法、判定基準については、学生募集要項に記載する。